

底冷えした一月一〇日(月)、新型コロナウイルス感染者が全国的に急増する中、会場(横浜アリーナ)周辺ではマスク・振り袖やはかま姿、スーツ姿で仲間と語り合う新成人らで記念写真を撮るなど溢れていた。

社民党県連合・横浜市連合、社民ユースかながわ、アイ女性会議、県私鉄傘下労働組合青年部は、JR新横浜駅新幹線口において、成人の日に合わせ街頭宣伝行動を行いました。

新成人数は百二十万人!



新成人の皆さんに社民党の政策を訴える福島みずほ党首



新成人の皆さん
おめでとーございませす



新成人の皆さんにチラシを配布し政策を訴える福島みずほ党首

▼社民党 福島みずほ党首(参議院議員)は「昨年の暮れに生活保護受給者、野宿者ら様々の方たちの相談会に行ってきた。その中で出されたのは『解雇された』『仕事がない』『社員寮を追い出され住まいがない』『コロナの影響で減給した』など悲鳴の声が多かった。いまアルバイト、パート、契約社員など非正規雇用者が全体の4割をしめてい



新横浜駅新幹線口は新成人の皆さんで溢れていた



左から森ひでお氏、飯島典子氏、星野きよし氏



新成人の皆さん、おめでとうございます。
新横浜駅新幹線口は晴れ着姿の若者で花がさいていた。

る。大学生の卒業時の奨学金の返済金が平均300万円という切実な声も聞いている。働いても、働いてもお金がない。貯金がない…。だから私たちは新成人の皆さんに、選挙権を持った皆さんに訴えます。いのち、くらし、民主主義、希望、人権を守る、平和が守れる政治に作りたい。7月には参議院選挙があります。そのためには皆さんの若い力が重要です。」など訴えました。スピーカーは福島みずほ党首をはじめ森ひでお横浜

市連合副代表、星野きよし県連合政策担当、飯島典子アイ女性会議のメンバー4人。

横浜アリーナでは 4回の分散開催で実施!

横浜アリーナ会場では新型コロナウイルス感染症予防の観点から横浜市内の区ごとに時間帯を分けて全4回の分散開催で実施しました。新横浜駅新幹線口での宣伝行動参加者は二十六人。

二〇二二年、新たな門出を迎えた新成人の皆さんは全国で百二十万人(総務省推計)。

県内では横浜、川崎、伊勢原、小田原の会場付近駅頭の4カ所で行った。神奈川県内では九〇二三八人、うち男性は四六三五二人、女性四三三八八六六人です。(最新一〇二〇年国勢調査における県内の新成人対象種数) 神奈川県統計センター 人口・労働統計課資料より

小田原では

一年越しの開催で実施!

小田原では昨年会場での式典が中止されたため一年越しの式典になり、参加できなかった人達を対象に一月九日(日)に式典を行い、会場の小田原市のホールにはおよそ百五十人が集まりました。



底冷えする中での宣伝行動に参加した皆さん

社民党からの
メッセージ

本日、成人の日を迎えられたみなさんにお祝いを申し上げます。私たち社民党は、みなさんの未来が平和で希望に満ちたものになることを心から願っています。……今年7月に参議院議員選挙が行われます。是非社民党へのご支援をお願いします。新たな門出を迎えた新成人皆さんは全国で120万人(総務省推計)。新成人には大人としての責任感を持ちながら、自ら道を切り開き、持てる力を発揮して困難を乗り越えてほしいです。

選挙年齢が「18歳以上」に引き下げられ、新成人は既に投票する権利を持っています。私たちの暮らしは政治と密接な関係があります。ぜひ関心を持ってもらいたいと思います。

政治は私たちのくらしに深く結びついています。政治と社会を変えていくのは若い皆さんの力です。力を貸して下さい。ぜひ私たちと一緒に行動しましょう。平和で希望が持てる社会をともに創っていきましょう。